

【ニュースリリース】

Agra V シリーズ新製品発売

～仮想データ統合を実現するソフトウェア～

2016 年 8 月 31 日

アグラ株式会社

アグラ株式会社(本社:東京都新宿区新宿 1-2-8 国久ビル 4 階 代表取締役社長 萱原昇 以下 アグラ) は、仮想データ統合ソリューション「Agra V シリーズ」を、9 月 1 日より発売します。

「Agra V シリーズ」は、データフェデレーションプラットフォーム「Agra VDF」とデータクレンジング/名寄せツール「Agra VIQ」の 2 つのソフトウェアで構成され、データ統合やデータクレンジングを必要とするお客様向けの導入を想定しております。

アグラが特許を取得している技術である論物 3 層構造(ビジネスコンセプト層、物理データ層、マッピング層)により、既存のシステムやオペレーションを変更することなく、顧客データ、人事データ、部品票(BOM)データ、各種経営指標データなどの統合、合併時のデータ包括統合など、データを高速で正確な内容で統合し移行することができます。

本ツールは、アグラがこれまでソリューションとして培ったノウハウ・チャンネルを活用して販売を行います。

概要(特長)

- 実データ統合の場合と異なり、多くの SE を起用してスクラッチで組んだり、専用のツールを使ったりする必要はございません。
- 専用の GUI を使ったマッピングにより、専門的な知識がなくても仮想データ統合をすることができます。
- 半角/全角統一、空白/記号の除去などの文字列のクレンジングのほか、住所の欠落補完、誤り補正、「丁番地」表記の標準化、住所・氏名の分かち書き、などができます。

価格

お客様のご要望により、個別見積となっております。

販売時期

2016 年 9 月より販売開始

製品情報

Agra 製品ページ

<http://www.agra-japan.com>

本件に関するお問い合わせ先

担当部署 開発部

担当 山本 信二

Email yamamoto.shinji@agra-japan.co.jp